

第67回 青森県高等学校総合体育大会バドミントン競技
兼第65回 全国高等学校総合体育大会青森県予選会
兼第43回 東北高等学校選手権大会青森県予選会 要項

1. 主催 青森県高等学校体育連盟
2. 共催 青森県教育委員会 青森県高等学校長協会
3. 後援 (公財) 青森県体育協会
4. 主管 青森県高体連バドミントン専門部 青森県バドミントン協会
青森市バドミントン協会
5. 期日 平成26年6月7日(土)～9日(月) 開始式 1日目 8:45 (男女別)
6. 会場 マエダアリーナ(7・8・9日-男女) 青森市宮田字高瀬2-2 TEL 017-737-0601
青森工業高校体育館(7・8日-男) 青森市馬屋尻字清水流204-1 TEL 017-737-3600

※1日目 学校対抗準々決勝まで
2日目 学校対抗準決勝・決勝, 個人複決勝, 個人単1回戦まで
3日目 個人複ベスト4に入った選手の個人単1回戦から個人単決勝
7. 種目 1) 学校対抗戦 男・女 各学校対抗(各校1チームとする。)
2) 個人戦 男・女 各単・複(複:春季大会ベスト64、単:春季大会ベスト32)
8. 競技規則 平成26年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 競技方法 1) 学校対抗戦、個人戦ともトーナメント方式で行う。
2) 学校対抗戦は2複3単で、複～複～単～単～単の順に実施する。但し、第一単は複と兼ねることはできない。3ポイント先取で打ち切る。2～3試合並行して実施することもある。
3) 学校対抗において、第2複と第2単を兼ねる場合でも10分間のインターバルを与える。
10. 引率・監督 1) 引率責任者は、当該校の教員(教諭、常勤・専任講師)とし、非常勤講師は含まないものとする。引率責任者は、移動日を含め大会参加期間中の全責任を負うものとする。
2) 監督・コーチは校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
※外部指導者とは、非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者等で校長が認めた者とする。

11. 参加資格
- 1) 県高体連バドミントン専門部に加盟している高校生徒。(加盟費 6,000 円)
 - 2) 県バドミントン協会に個人登録を完了した高校生徒。(登録料 1,000 円)
 - 3) 選手は、平成 7 (1995) 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。また、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技 3 回までとする。
 - 4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - 5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - 6) 転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
12. 服 装
- 1) 競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ、女子ショーツスカート又はショーツパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
 - 2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 15cm・横 30cm の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)
13. 編 成
- 1) 団体は監督、コーチ、マネージャー各 1 名と選手 5 名以上 7 名以内とする。但し、5 名を欠いた場合はチームとして認めない。コーチ・マネージャーはいなくても良い。
 - 2) マネージャーは当該校の職員または生徒とする。
14. 参 加 料
- 1) 学校対抗 1 チーム 8,000 円
 - 2) 個 人 1 人 1 種目 1,000 円
 - 3) 男女別に開始式終了後それぞれの大会本部へ納入する。
15. 申込方法
- 5月6日(火)までに各地区責任者へ所定の様式にてメールで申し込むこと。
(高校総体は、団体メンバーの申し込みだけでよいです。個人戦は第一次予選(春季大会ダブルスベスト 64, シングルスベスト 32)通過者が自動的に申し込んだものとなります。)
- ・ 東 青一戸 右真 (青森工業) ichinohe-yuma@m01.asn.ed.jp
 - ・ 県 南一真坂 彰 (三本木) masaka-akira@m02.asn.ed.jp
 - ・ 中弘南一蒔苗 淳 (東奥義塾) gijukumakanae@yahoo.co.jp
 - ・ 西北五一佐藤 純一 (五所一高) j-sato@goichiko.jp
 - ・ 二 北一苫米地高志 (野辺地西) toma-toma@nh.hachinohe-u.ac.jp
- ※地区責任者は、5月8日(木)までに参加申込みをとりまとめて、宮本先生にメールで報告してください。
- 報告先/五所川原高校 宮本 貴文 miyamoto-takafumi@m01.asn.ed.jp

16. 組み合わせ 県春季大会の学校対抗、個人複、単がそれぞれ終了次第大会会場で行う。
17. 表 彰 学校対抗、個人とも1位から3位まで表彰する。
18. 推 薦 1) 学校対抗優勝校及び個人1位～2位(2ダブルス・2シングルス)の選手を全国高校総体(8月2日(土)～8月6日(水)千葉県千葉市)へ推薦する。
2) 男子:青森山田、女子:青森山田のほか、学校対抗上位4校及び個人ベスト8の選手を第43回東北高校選手権大会(6月27日(金)～29日(日)青森県弘前市)へ推薦する。
19. そ の 他 1) 学校対抗戦のメンバー変更は、特別な場合を除き「割り当て練習」開始前までに大会本部に書面で提出すること。個人戦の変更はできません。
2) 第一試合の審判は本部で指定しますが、以後は敗者審判制で行いますのでご協力願います。
3) 宿舎は青森県高校総体宿泊要項による。(申し込みはエントリー数とする)
4) 開始式において永年顧問の表彰を行う。

委員長連絡先 〒030-0847 青森市東大野一丁目22-1 青森中央高校内
八島 隆朗 Tel/017-739-5135 Fax/017-729-3488
yashima-takaaki@m02.asn.ed.jp